

2020年3月12日

2019年度法医学教室現況調査アンケート結果の概要

アンケート結果の概要

特定非営利活動法人日本法医学会庶務委員会

日本法医学会では、昨年度に引き続き2019年度も、各機関に対しその現況についてアンケート調査を実施し、定員数や職種などについて解析したので、その結果の概要を以下に報告する。

1 アンケート実施要領

調査対象：日本法医学会に所属する賛助会員である全国の国立大学法人（以下国立：44機関，防衛医科大学校を含む），公立大学法人（以下公立：8機関），私立大学（以下私立：37機関）の法医学関連教室87大学89機関。

実施期間：2019年4月1日～5月31日

調査項目：以下の各項目とした（いずれも2019年4月1日現在）。

1. 教職員の定員
2. 教室員の現況
3. 大学院生在籍状況

実際のアンケート用紙を末尾に添付した。

2 アンケート結果

2.1 アンケート回収率

82機関（国立40，公立8，私立34）から回答が得られ，回収率は93%であった。（2018年度は85機関から回答が得られ，回収率は97%）。

2.2 教員の定員配置の推移

今回調査において教員の定員枠に関して回答があったのは71機関（2018年度より2機関減）であった。この71機関における常勤教員の定員数の平均は，国立3.3人，公立4.5人，私立4.4人で，全体の平均は1機関あたり3.9人であり，2018年度の平均3.9人（国立3.3人，公立4.8人，私立4.5人）と同様であった。

2.3 教員の現状

今回の調査結果では、法医学教室の常勤教員数は1機関あたり3.3人（国立3.1人、公立3.8人、私立3.5人）であり、上記した常勤教員定数の平均値をいずれも下回っているが、2018年度の1機関あたり3.3人（国立3.0人、公立3.4人、私立3.7人）と比較して大きな変動は認められない。

常勤教員における医師免許保有者は、1機関あたり1.7人（国立1.9人、公立2.0人、私立1.4人）である。今回調査で回答のあった医学部法医学教室のうち医師不在の機関が1機関（現在は着任）で、1人の機関が32機関（39%）あり、このうち15機関はいわゆる1県1医大の国公立機関であった。

今回、非常勤を含めた定員枠外の教員数は90人であり、1機関あたり1.1人であった。さらに、このうちで医師免許保有者の総数は35人であった。

2.4 職員の定員配置の推移

今回調査において職員の定員枠に関して回答があったのは56機関（2018年度より21機関減）であった。この56機関における常勤職員の定員数の平均は、1機関あたり1.9人（国立1.5人、公立2.1人、私立2.2人）であり、2018年度の平均1.3人（国立1.1人、公立2.0人、私立1.5人）と比較するとやや増加傾向にあるが、今回は回答機関が減少しているため、単純な比較は難しい。

定員を職種別で見ると、技術職員の平均は1機関あたり1.4人（国立1.3人、公立1.4人、私立1.7人）、事務職員の平均は1機関あたり0.4人（国立0.3人、公立0.7人、私立0.5人）であり、事務職員の確保が困難な現状が推測される。

一方、1機関あたりの常勤職員数（定員内または定員外で常勤している職員数）は1機関あたり1.5人（国立1.1人、公立1.8人、私立1.9人）で、2018年度の1機関あたり2.2人（国立2.2人、公立2.6人、私立2.2人）を下回っている。なお、非常勤職員数（フルタイムまたはパートタイム）は1機関あたり2.2人（国立3.0人、公立2.0人、私立1.2人）で、職員の勤務形態が常勤から非常勤へシフトしている傾向が示唆される。

2.5 大学院生在籍状況

法医学教室等に在籍する大学院生は、博士課程72人（国立46人、公立9人、私立17人）、修士課程19人（国立15人、公立4人、私立0人）の計91人で、博士課程学生のうち40人（国立22人、公立6人、私立12人）、修士課程1人（国立）が医師免許保有者、博士課程9人（国立4人、公立1人、私立4人）が歯科医師免許保有者、博士課程5人（国立4人、公立1人）が薬剤師免許保有者であった。

2018年度との比較では、博士課程が11人、修士課程で5人のそれぞれ減少で

あり、今後の法医学領域での若手育成が重要な課題と言える。

以上

「教職員数等の実態調査」（平成31年4月1日現在）

薄い色のついたセル内に回答を入力して下さい。

《教員》

定員内、定員外、非常勤等の定義は、以下のようになります。

- ・「定員内の教員」：
各機関で定められた教員枠（例：教授1、准教授または講師1、助教2 等）内で、常時勤務している教員
なお、「現員数」は調査日時点で実際に定員内で雇用されている教員数
- ・「定員外の常勤教員」：
各機関で定められた教員枠以外で、常時勤務または週3日以上勤務している教員
（例：特任准教授、特任講師、特任助教、嘱託教員、付属病院所属の臨床助教や病院助教等）
- ・「非常勤の教員」：
各機関で定められた教員枠以外で、毎週継続的に勤務するが、勤務日数が週3日未満の教員

職名	定員	現員数	定員外	医師免許保有者数	歯科医師免許保有者数	薬剤師免許保有者数	備考*
教授							
准教授							
講師							
助教							
その他の教員							
特任准教授							
特任講師							
特任助教							
非常勤教員							
計		0	0	0	0	0	

*：備考欄には、定員削減等の予定がある場合はその内容を、特任教員・嘱託教員などの定員外教員についてはその雇用条件等を、差し支えない範囲で記載して下さい。
 ・定員欄には、総数を入力して下さい。
 ・その他の職名の教員については職名を備考欄に記載下さい。
 ・合計は自動計算されますが、不都合があれば直接入力していただいて結構です。

《職員》

定員内、定員外、非常勤（フルタイム、パートタイム）等の定義は、以下のようになります。

- ・「定員内の職員」：
各機関で定められた職員枠（例：事務員1、技術員1 等）内で、常時勤務している職員
なお、「現員数」は調査日時点で実際に定員内で雇用されている職員数
- ・「定員外の職員」：
各機関で定められた職員枠以外で、法医学講座・分野等で勤務している常勤職員
- ・「非常勤（フルタイム）の職員」：
各機関で定められた職員枠以外で、週5日（または38時間45分）勤務している職員（例：特任技術員、嘱託技術員、事務補佐員 等）
- ・「非常勤（パートタイム）の職員」：
各機関で定められた職員枠以外で、毎週継続的に勤務するが勤務時間が週30時間未満、または不定期な勤務の職員

職種	定員	現員数	定員外	フルタイム	パートタイム	備考*
技術職員						
事務職員						
その他						
計		0	0	0	0	

*：備考欄には、定員削減等の予定がある場合はその内容を、定員外職員については雇用条件等を、差し支えない範囲で記載して下さい。
 ・定員につき技術職員・事務職員の区別がない場合は、最上段（技術職員）の欄に総数を入力し、その旨備考欄に記載願います。
 ・また現員数については実際の主たる職務別に入力下さい。
 ・技術職員については国家資格・学位の有無を差し支えない範囲で記載して下さい。
 ・合計は自動計算されますが、不都合があれば直接入力していただいて結構です。

《大学院生》

課程	人数	医師免許保有者数	歯科医師免許保有者数	薬剤師免許保有者数	備考*
博士課程					
修士課程					
計		0	0	0	

*：備考欄には、院生各自の出身学部、進路希望（もしくは決定）について、差し支えない範囲で記載して下さい。
 ・合計は自動計算されますが、不都合があれば直接入力していただいて結構です。